2023　年度 授業計画(シラバス)

学　　科	バイオ・再生医療学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	キャリア開発講座Ⅰ(キャリア教育実践)		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30　(2)　時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	前期	教室名	403教室
担 当 教 員	和田　有矢	実務経験とその関連資格				

《授業科目における学習内容》

社会人になる為には、専門教育のみならず「社会人基礎力」も必要となる。特にｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ力・ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ力・計画力は一長一短には身に付かず、早期から漸進的に身につける必要がある。また、専門教育並びに社会人教育を受けるにあたり、学習方法を始め、身構え・気構え・心構えを整えて準備する必要がある。本講座では社会人教育の基礎として、学習習慣・生活習慣の確立、社会人基礎力の初歩を身に付け、今後の学校生活・学習活動を効果的に過ごすｽｷﾙを身に付ける。

《成績評価の方法と基準》

提出物、プレゼンテーションの有無内容(発表姿勢・準備・言葉使い・内容)70%
出席点20%
平常点10%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

ハンドブックオブライフスタイル・能率手帳スコラ・時事ワークシート

《授業外における学習方法》

課題の準備、プレゼンテーションの練習等によって学んだことの復習を行う。

《履修に当たっての留意点》

本学を卒業すれば社会人になる。すなわち本学の3年間は社会人に自身を変えるための準備期間に相当し、本授業はその皮切りとなる。この点を自覚し、授業の目的を常に念頭に置いて受講することを望む。

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	優先順位をつけて物事を進めていくこと、主体的に捉え物事に対することを理解し、実践するための方法を身に付ける	「プロの職業人を目指すにあたって」プレゼンテーション	2週間の行動を振り返り、リスト化優先順位の再構築を宿題として行う。
		各コマにおける授業予定	「プロの職業人を目指すにあたって」のプレゼンテーションを用いて、PDCAのまわし方、目的・優先順位・主体性を持って行動すること学習する。 時事ワークシートの学習		
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	目標を立て、計画を立てて実行することの必要性を理解させ、そのすべとしてスコラ手帳の使い方を身に付ける。	スコラ手帳	スコラ手帳の記載を通して、1週間の振り返りと目標の設定・計画を立てさせる。 紹介する本の選択と通読
		各コマにおける授業予定	目標の立て方(スモールステップ)、スケジュールの立て方(ゴールからスケジュールを立てる)、スコラ手帳の記入の仕方、スコラ手帳の目的をを学習する。 時事ワークシートの学習		
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	効果的な勉強を行うためにはノートの取り方を身に付けることが必須である。学習理解度を上げるノートの取り方・授業に参加する姿勢を身に付ける	コーネル大学ノート	スコラ手帳の記載を通して、1週間の振り返りと目標の設定・計画を立てさせる。
		各コマにおける授業予定	「書く」ことの効果、メモの重要性、板書の写し方を学習し、事例としてコーネル大学ノートを紹介し活用させる。 時事ワークシート・本の紹介		
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	就職目標を得ることにより、学習意欲を引き出すとともに、将来の進路選択の準備をさせること。	就職フェア関連配布物	スコラ手帳の記載を通して、1週間の振り返りと目標の設定・計画を立てさせる。 JOBカードを作成する。
		各コマにおける授業予定	就職フェアを題材に、企業情報の入手の仕方、面接の心構え、就職フェアの目的と参加に当たっての心構えを学習する。 時事ワークシート・本の紹介・ジョブカード		
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	就職フェアを踏まえ、就職活動の準備として企業情報の評価と自己分析の意味を理解させる。	プリント配布	スコラ手帳の記載を通して、1週間の振り返りと目標の設定・計画を立てさせる。 JOBカードを作成する。
		各コマにおける授業予定	会社四季報の見方、企業情報の評価、自己分析の意味を伝え、1年間の目標を再設定させる。 時事ワークシート・本の紹介		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	社会人教育と中等教育の違いと、社会人スキルを身に付ける必要性を理解し、スキルを身に付ける心構えを身に付ける。	プリント配布	スコラ手帳の記載を通して、1週間の振り返りと目標の設定・計画を立てさせる。
		各コマにおける授業予定	専門スキルと社会スキルの違い、社会人スキルの身につけ方、日常の生活習慣に組み入れることの必要性を学習する。 時事ワークシート・本の紹介		
第7回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	社会生活を行う上において重要な社会人マナーについて理解させ、実践できる。	プリント配布	スコラ手帳の記載を通して、1週間の振り返りと目標の設定・計画を立てさせる。
		各コマにおける授業予定	社会人として必要なスキルとして、マナーとルールの意味を伝え、社会人マナーを具体例をもって伝える。自らの行動に置き換え自らを見直すことを実行させる。 時事ワークシート・本の紹介		
第8回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	学生生活や就職活動も含めた社会生活において、コミュニケーションスキルの重要性を理解させ、コミュニケーションの基礎を学習させる。	プリント配布	スコラ手帳の記載を通して、1週間の振り返りと目標の設定・計画を立てさせる。
		各コマにおける授業予定	コミュニケーションの定義、コミュニケーションスキルの重要性を紹介し、コミュニケーションミスの事例を挙げて、自らを振り返りコミュニケーションのレベルを把握する。 時事ワークシート・本の紹介		
第9回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	コミュニケーションミスを低減するための心構えとしてのスキルを学習する。	プリント配布	スコラ手帳の記載を通して、1週間の振り返りと目標の設定・計画を立てさせる。
		各コマにおける授業予定	「WIN－WIN」の関係、「メラビアンの法則」「シテヨニッコリ」をスキルを事例とともに紹介し、自らの行動に反映させる。 時事ワークシート・本の紹介		
第10回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	コミュニケーションミスを低減するための心構えとしてのスキルを学習する。	プリント配布	スコラ手帳の記載を通して、1週間の振り返りと目標の設定・計画を立てさせる。
		各コマにおける授業予定	「アイスブレーカー」「ペーシンウ」「ミラーリング」をスキルを事例とともに紹介し、自らの行動に反映させる。 時事ワークシート・本の紹介		
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	コミュニケーションミスを低減するための心構えとしてのスキルを学習する。	プリント配布	スコラ手帳の記載を通して、1週間の振り返りと目標の設定・計画を立てさせる。
		各コマにおける授業予定	「5W2H」「共感ゾーン」「コミュニケーションスターター」をスキルを事例とともに紹介し、自らの行動に反映させる。 時事ワークシート・本の紹介		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	コミュニケーションゲームを通して、コミュニケーションの重要性を実感しコミュニケーションスキルを向上する。	プリント配布	スコラ手帳の記載を通して、1週間の振り返りと目標の設定・計画を立てさせる。
		各コマにおける授業予定	コミュニケーションゲームをグループで実施し、コミュニケーションスキルを実践で確認する。 時事ワークシート・本の紹介		
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	課題プレゼンテーションを提示し、プレゼンテーションの構築、プレゼンテーションの実施方法を学ぶ		スコラ手帳の記載を通して、1週間の振り返りと目標の設定・計画を立てさせる。 課題プレゼンテーションの作成を実施
		各コマにおける授業予定	3つのポイントとその繰り返し、言葉の用い方、スライド資料の作り方とポイントを学習する。		
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	課題のプレゼンテーションを実施し、プレゼンテーションスキルのレベルを確認する。		スコラ手帳の記載を通して、1週間の振り返りと目標の設定・計画を立てさせる。
		各コマにおける授業予定	各課題においてプレゼンテーションを実施する。		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	課題のプレゼンテーションを実施し、プレゼンテーションスキルのレベルを確認する。		スコラ手帳の記載を通して、1週間の振り返りと目標の設定・計画を立てさせる。
		各コマにおける授業予定	各課題においてプレゼンテーションを実施する。		